

第16回

学生と教職員の交流の場

学内と社会を結ぶ交流の場

琉大21世紀フォーラム



日時

平成20年7月4日(金)
17:15～18:15

場所

琉球大学法文学部新棟 1階114教室

話題：「琉球大学島嶼防災研究センターの設立意義」

— 観光立県沖縄の持続的発展に寄与する沿岸防災技術 —

発表者：仲座 栄三（琉球大学工学部教授）

平成20年4月1日、琉球大学に島嶼防災研究センターが設立された。地球温暖化による気候異変、ミャンマーにおける巨大ハリケーン災害、スマトラ沖地震津波、そして中国四川省における地震大災害などは、改めて災害への備えを促す。観光立県を目指す沖縄においては、単なる防災のみでなく、自然環境や生態系と共存する持続可能な防災対策が求められる。島嶼防災研究センターは、自然科学的研究に加えて社会科学的研究をも取り入れ、防災研究の総合的・学際的研究拠点の形成を目標とする。

話の後半においては、沖縄のサンゴ礁海岸における波や流れ、そして砂浜の不思議、沿岸域開発と生態系など、沿岸防災に関する研究成果を基に、常日頃私たちが気付くことの少ない海岸工学的諸問題について紹介する。ついで、オリジナルな研究とは何か？歴史に残る基礎研究、心洗われる学問の世界、そして科学者の苦闘の日々について語る。「学而不厭」ぜひ学問そして研究の醍醐味を感じ取って頂きたい。

発表者 プロフィール



仲座 栄三
琉球大学工学部教授

略歴

- ・昭和59年3月 宮崎大学大学院工学研究科修了
- ・昭和59年4月 沖縄県土木建築部技師
- ・昭和60年4月 琉球大学助手を経て現在に至る
- ・平成14年 ハワイ東西センター研究員
- ・平成20年4月 島嶼防災研究センター長

主な著書

- ・物質の変形と運動の理論
- ・防災辞典（一部執筆）

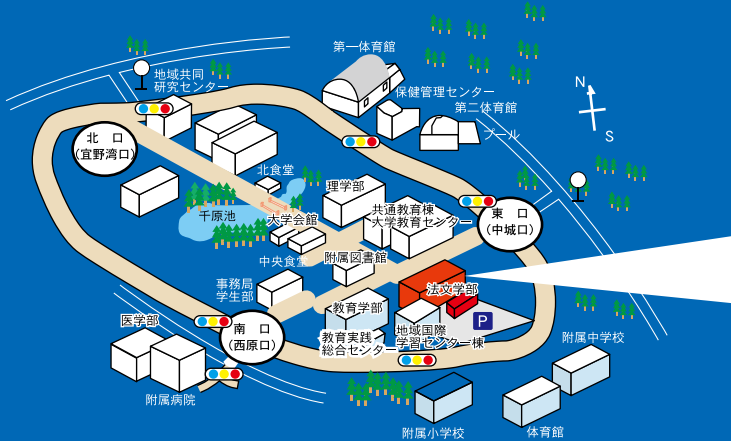


●今後のフォーラム（予定）●

第17回 講師：和田 知久（琉球大学 工学部 教授）
 話題：「最先端デジタル通信デバイスベンチャービジネスの沖縄での創業」
 日時：2008年 7月18日（金） 17：15 ～18：15

※なお、学外来訪者をお願いして臨時フォーラムを開催することがあります。

建物配置図



法文学部新棟1階

